

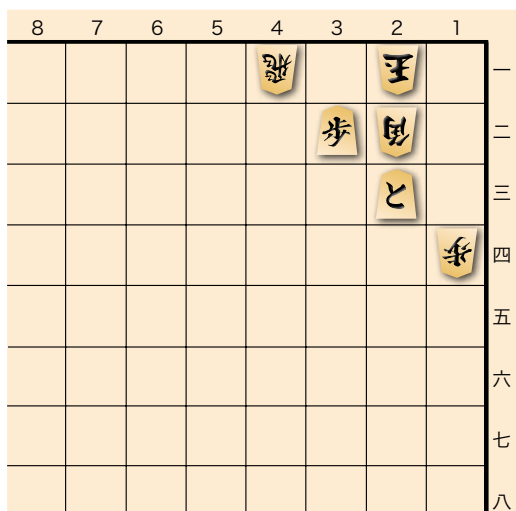
次の一手

答え合わせ

〈第21局〉

詰将棋 問題 7手詰 (10分で2級)

ヒント 初手おもいきって



持駒
|| 飛桂香香

〈監修〉中田功八段

詰将棋 答え

▲1 一飛▽同玉 ▲1 三香▽同角 ▲1 二香▽2 一玉
▲3 三桂までの7手詰め

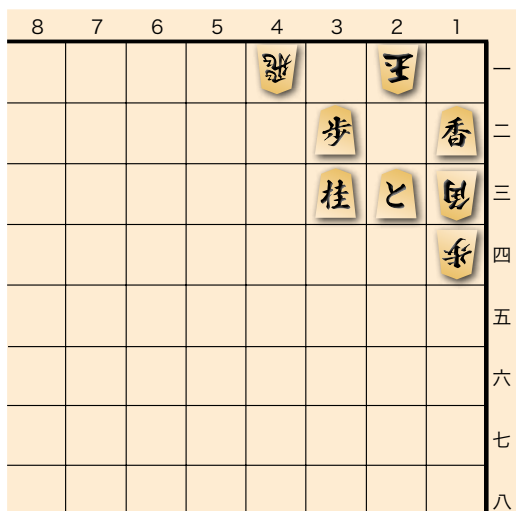
中田 功 (なかた・いさお)

1967年7月27日生まれ。福岡市出身。

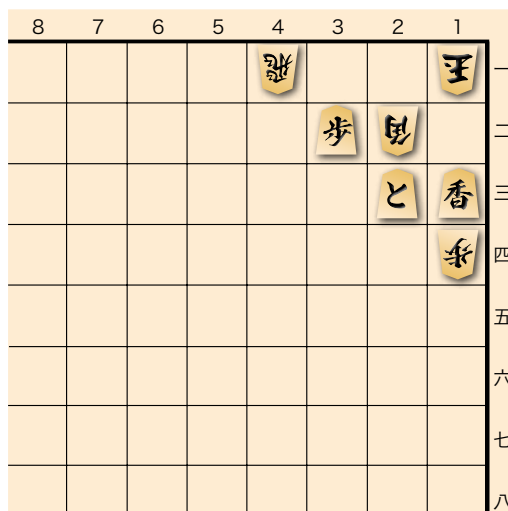
第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰、19年八段。弟子に佐藤天彦名人。人生の指針となる言葉「一期一会」。



詰め上がり図



途中図 (3手目 ▲1三香まで)

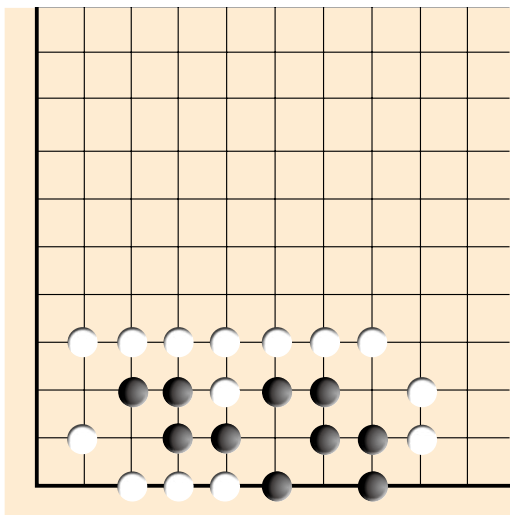


持駒
|| 桂香

(解説) ▲1 三香で▽同角を誘い、角の利きを3三から外す。これにより詰め上がり図の▲3三桂を可能にする。

詰碁 問題 黒先黒活 (10分で初段)

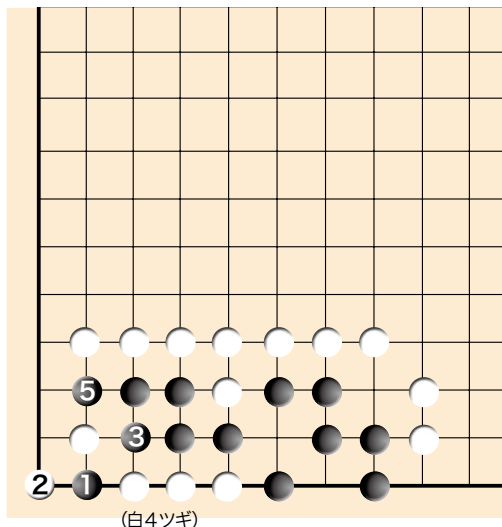
ヒント 黒は一眼の形ですが、実は白に重大な欠陥があります…今回はノーヒントでどうぞ!



〈監修〉大淵盛人九段

詰碁 正解図

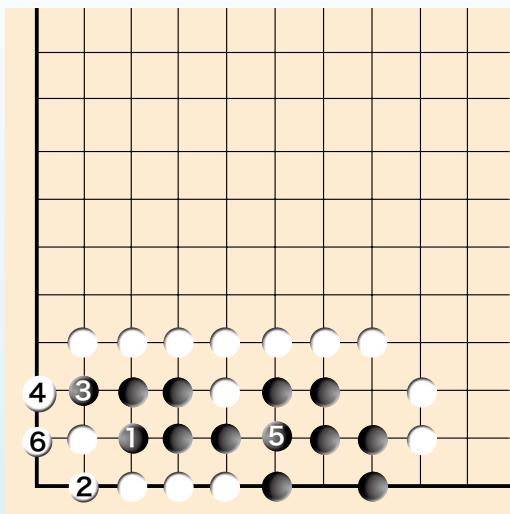
石を捨てて白を取り大威張りの復活



黒1の捨て石が絶妙手。白2に黒3とアテて白三子はツゲません(白4ツグと、黒5で丸ごと取られ)堂々の活きです。

詰碁 参考図

妙手に気づかないとダメの数が変わる



気づかずに単に黒1、3では、状況が全く異なります。白4アタリ→黒5絶対、白6で黒一団は全滅!妙手黒1の意味は、このダメ1つの差をつけることにあります。

逆転力「捨て石」の思考を、実戦でもぜひお役立て下さい。

大淵 盛人 (おおぶち・もりと)

1965年8月10日生まれ。福岡県柳川市出身。

中1で碁を覚え、1981年4月上京、大枝雄介八段(当時)に入門を許され約8年内弟子修行を経験する。83年入段、97年九段。棋士養成機関で師範を長年担当。日本棋院常務理事。門下生に内田修平七段、奥田あや三段他。

人生の指針となる言葉「サムエル・ウルマンの『青春』」。

